

平成27年度市町村研修生紹介

今年度、県内市町村から茨城県土木部都市局都市計画課へ派遣された職員5名を紹介いたします。



境町役場

氏名：藤田 一宏

研修期間半ばに発生した9月の関東・東北豪雨は本県内において大きな被害をもたらし、私を含め3名の研修生が被災した地元の対応にあたるという異例の事態がありました。その間、職員の皆様には心温かいご支援とご協力を頂きました事、この場をお借りして心より御礼申しあげます。

茨城県都市計画課での研修期間も残すところ一月を切り、ふり返ってみますと各市町村の特性・課題に対応したまちづくりの取り組みに触れる事ができて、都市計画の重要性をより実感することができました。この一年で学んだ貴重な経験を活かして、住民のみなさんが健康で文化的な生活ができるまちづくりに努めていきたいと考えております。



つくばみらい市役所

氏名：荒川 健一

平成26年4月より2年間、都市計画課にお世話になりました。当初は、不慣れな環境の中で思うように業務が進まず、戸惑う日々でしたが、周りの方々の親切な指導とサポートのおかげで充実した日々を送ることが出来ました。

今後、人口減少や少子高齢化、空き家、インフラ老朽化など厳しい未来を想像されるなか、「今やらなければ未来はない」という気持ちで、つねに危機感を持ち、知識と経験を市の業務に活かしていきたいと思っております。

最後になりますが、研修生職員という貴重な経験を通じて、多くの方々と出会えたことに深く感謝申し上げますとともに、照会等に迅速にご対応いただいております各市町村ご担当者の皆様、この場をお借りしまして御礼申し上げます。



日立市役所

氏名：狩野 洋平

人口減少時代にあつて、都市の維持活性は大きな課題となっており、都市計画の観点からも、コンパクトなまちづくりの推進や交通網の再編などの施策が行われています。

このような中、県という大きな組織で業務を行うことで、他自治体の先進的な取り組みに数多く触れることができ、非常によい経験となりました。ここで得た知識や経験を今後の業務に活かしていきたいと思っております。

最後になりましたが、この一年間は周囲に恵まれ、充実したものでした。ありがとうございました。



常総市役所

氏名：諏訪 由香利

平成27年9月関東・東北豪雨に際しましては、多くの方々より常総市へお力添えいただき、深く感謝申し上げます。

この災害により、市域の3分の1が被災し、現在もかつての生活に戻れていない方が多くいらっしゃいます。そのような中でのまちづくりは、防災面の強化や人口流出への対策等、従来からの課題に加え、今までと違った様々な面での転換が必要とされています。この一年で学んだことを活かし、復旧だけでなく、常総市らしい復興ができるよう努めてまいりたいと思っております。



茨城町役場

氏名：金澤 慎一郎

現在のまちづくりは、「地域が自ら考え行動する」という地方分権の主旨のもと、市町村が地域の特性に合わせた個性あふれるまちづくりを展開していくことが重要であり、職員には地域の持つ長所、ポテンシャルを引き出す、企画力・実行力が求められています。

このような中で、県内外の自治体における様々な取り組みに触れることができ、この一年大変貴重な経験をさせていただきました。今後は、この経験を活かし町の発展に努めて参ります。